

## 佐賀を中心としたセキュリティコミュニティ提携

## 佐賀地域でのサイバーセキュリティ強化に向けた協力体制へ

令和4年12月、株式会社ミズは更なるサイバーセキュリティ強化を目的に三井物産セキュアディレクション株式会社（以下、MBSD）が提供する国産総合セキュリティソリューション、MGSP（MBSD Global Security Platform®）サービスの導入を決定いたしました。

株式会社ミズとMBSDは令和2年度より経済産業省の推進する中小企業サイバーセキュリティ対策促進事業（九州地域における地域SECURITY形成促進事業）を通して関係を構築、中小企業へのサイバーセキュリティ普及啓発を目的に各サイバーセキュリティセミナーの開催、経営者としての事例登壇など、積極的に活動を進めて参りました。

MGSP導入決定とともに、今後両社はさらに佐賀地域でのサイバーセキュリティ強化に向けた強固なセキュリティコミュニティ活動体制を構築、地域の皆様への貢献を目的にサイバーセキュリティ強化に向けて活動を共に推進する予定です。

## 導入会社紹介 株式会社ミズ



株式会社ミズ 明治43年佐賀県有明町に薬局を開業後、昭和39年溝上薬局を開局。平成5年に溝上薬局を株式会社ミズに改組。創業以来の経営理念を大切に調剤薬局にとどまらず、ドラッグストア、化粧品店、漢方相談薬局、介護福祉事業等を展開している。現在はサイバーセキュリティ対策を地域・医療貢献と捉えて取り組んでいる。

## ■きっかけは経営幹部向けセキュリティセミナー

令和2年にMBSDが企画・開催した株式会社ミズ全役員向けセキュリティセミナーがきっかけとなり、地域に根付いたサイバーセキュリティに関するコミュニティ（以下「地域SECURITY」）に溝上氏が自ら参画、積極的に経営の位置から活発な議論や交流を進めてきた。

この地域SECURITYの活動の中で大きな気づきがあったという。

## ■経費から投資へ

溝上氏いわく、

「地域SECURITYに参加する前までは、サイバーセキュリティは【技術】と【経費】と捉え、情報システム部に任せきりであった。」  
「この考え方は誤り、サイバーセキュリティは経営に直結する大きな課題、【組織】【役員】【技術】の3つの視点でとらえるべき、そして経費ではなく【投資】と気付くことが出来た。」  
と言う。



溝上 泰興氏と、関原 優氏  
（株式会社ミズ複合施設「みずがいえ」にて撮影）

また、この気づきを自社のみならず地域への貢献、中小企業経営者の方々へも気付いてもらうべく、経営の傍ら、地域SECURITY活動も精力的に行っている。

## ■地域SECURITY活動を通して中小企業の望まれるセキュリティソリューションの開発・提供へ

昨今、ランサムウェアや不正アプリ等による悪質なサイバー攻撃が増加しており、業種や規模を問わず地域の中小企業にとっても適切なサイバーセキュリティ対策を講じることが喫緊の課題。MBSD関原氏は、地域SECURITYの活動を通して溝上氏との交流を進めていく中で、多くの中小企業の皆様はサイバーセキュリティへの脅威を身近に感じるも、専門人材や体制を確保する費用の捻出や時間が取れないのが現実であると痛烈に感じたと言う。

このような現実の中で中小企業の皆様が活用しやすいサイバーセキュリティソリューションの提供を目指し、MBSDが自社開発、国産総合セキュリティ運用ソリューションとして提供しているMGSPサービスに地域SECURITYの活動を通して得た知見を元にさらに中小企業向けに改修を行ってきた。提供のポイントは3つ、【高機能】【運用】【サイバー保険】、特にセキュリティ製品は導入後に運用に手のかかることが多い課題に焦点を当て、検知時の自動化と運用支援サービス提供と、導入後の負担がほぼゼロ、さらにはサイバー保険を付帯、ワンストップで提供と一切利用者に追加負担がかからないサービスを実現させた。さらに、IT補助金が適用できるサイバーセキュリティお助け隊サービス認定を取得、今後も継続して株式会社ミズと共に地域の中小企業の皆様へ更なる貢献を目指していく。



## 佐賀を中心としたセキュリティコミュニティ提携

## 溝上 泰興 氏

## 株式会社ミズ 代表取締役

1980年佐賀市生まれ薬剤師。2005年神戸薬科大学 薬学部 卒業。

2006年株式会社アインファーマシーズ入社、2007年に株式会社ミズ入社。佐賀の地で「薬屋」を創業してから110年余。地域の皆様をはじめ、医療関係者、お取引先の皆様にとって必要とされ愛される店づくりを目指している。2010年取締役を経て2016年に代表取締役に就任。令和2年度より佐賀地域を中心にサイバーセキュリティ関連の啓もう活動を社内外で推進している。

## 関原 優 氏

## 三井物産セキュアディレクション株式会社 執行役員

職務経歴概略：

大手通信事業者などでセキュリティサービス運用に携わった後、三井物産セキュアディレクションの設立に携わる。20年以上、IT・サイバーセキュリティのサービス事業に従事、SOC構築、サイバー攻撃分析、疑似攻撃によるWebサイトやネットワークのセキュリティ診断、自社SIEMなどのセキュリティツール開発、官公庁やグローバル企業に対するセキュリティコンサルティングなどを手掛ける。現在は、執行役員として、セキュリティコンサルタント部門、SOCやマルウェア解析部門など約150名を程を率いて事業を推進している。

## 【特許】

- ・米国特許 第10264002号/国内特許 第5996145号 発明者（暗号化時のファイル特性を利用したランサムウェア検知・防御技術）
- ・米国特許 第11159541号/国内特許 第6219550号 発明者（ファイルマッピングによる暗号化に対するランサムウェア検知・防御技術）
- ・国内特許 第5955475号 発明者（自己多重起動抑止特性を利用したマルウェア感染防御・無効化技術）

## 【著書/共著】

訴訟・コンプライアンスのためのサイバーセキュリティ戦略/NTT出版 など

## 【資格】

情報処理安全確保支援士(第000073号)

## MGSP (MBSID Global Security Platform) サービスの特徴

## 日々の運用負担ゼロ

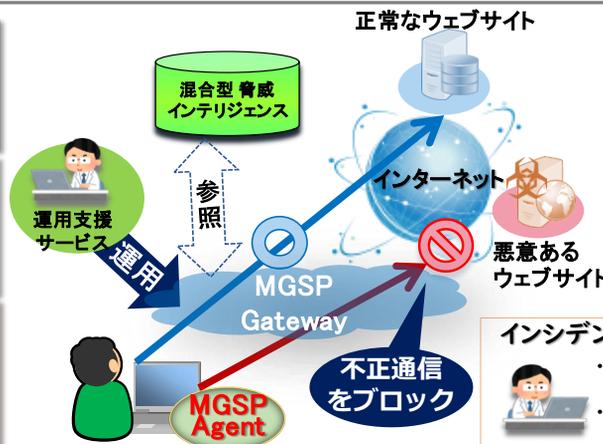
- ・日々の調査/分析運用コスト減
- ・感染PC端末特定の運用コスト
- ・感染PCの隔離/対応コスト減

## クラウド型セキュリティサービス

- ・新たに機器導入が必要なく、容易に導入可能
- ・リモートワークも対応

## 自動隔離機能

- 不正サーバ接続検知/ブロック、確認後に感染PCを自動でネットワーク隔離し、感染拡大防止



## 混合型脅威インテリジェンス利用

- ・グローバル大企業利用の脅威インテリジェンスを複数活用
- ・250億以上の不正URLなどと照合し、多くの攻撃で利用される不正ウェブ通信をリアルタイムにブロック

## 状況の可視化

- ・インターネット上のサイトへの接続数、自動的にブロックした数を集計/レポート
- ・日毎及び週単位で管理者にメール通知

## インシデント時の初動対応体制

- ・MGSPでインシデント検知時の初動対応はサイバー保険活用
- ・費用負担ゼロで、初動サービス(日本全国駆けつけ、調査、報告書提示)を提供

三井物産セキュアディレクション株式会社は、サイバーセキュリティ対策のリーディングカンパニーとして、官公庁や様々な業種の企業のセキュリティ業務を担っています。多数在籍する高度なセキュリティ技術者と長年培ったセキュリティ運用のノウハウを強みとして、セキュリティ監視（統合ログ監視/Threat Hunting、IDS/IPS/WAF監視、EDR監視）、ペネトレーションテスト、各種脆弱性診断（Webアプリケーション/ネットワーク/ソースコード/IoT診断）、情報漏えい調査（デジタルフォレンジック、マルウェア解析）、コンサルティング（CSIRT/SOC構築・運営支援）などのセキュリティに特化したサービスを提供し、高い評価を獲得しています。

また、三井物産のグローバルネットワークを活用し、米国やイスラエルなどをはじめ、海外の新技术やセキュリティソリューションについての調査・把握、実際に運用を行う立場で製品検証を実施し、独自の知見を蓄積、お客様に併せた適切なソリューションの推奨や導入のコンサルティングを含めて、セキュリティ対策全般の支援を実施しています。

## お問い合わせ先

三井物産セキュアディレクション株式会社 (Mitsui Bussan Secure Directions, Inc.)

本店：〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町1丁目14番8号 JP水天宮前ビル6階

TEL：03-5649-1961（代表）

URL <https://www.mbsd.jp/>